

平成27年度事務事業評価シート

取組みコード 32112

区分	イベント	担当課	健康推進課	作成日	27.5.15
事業名	健康づくり推進事業費(健康の日消耗品ほか)	開始年度	S59	予算科目	4.1.1.2.1

1 事業の概要

総合計画での位置づけ					
部	第3部 健康でゆとりとふれあいのまちづくり	章	第2章 いきいきと暮らす生涯健康づくりの推進		
節	第1節 健康づくりの推進	基本施策	1 疾病予防対策の推進		
取組みの基本方向 (2)健康づくり推進委員と協力し、地域ぐるみの健康づくり活動を推進します。					
根拠法令等	健康増進法				
目的 (誰・何を対象に、何のために)	町民が健康で豊かな生活や、充実した人生が送れるように、地域住民の協力のもと推進している健康づくり運動が、さらに地域に根ざしたものとなるよう、健康増進に関する正しい知識の普及と健康増進関係団体との連携をはかる。				
内容・方法 (何を行っているのか)	『あいかわ健康の日』イベントにおいて、関連団体との協力により各種健康情報に関連するコーナーを開催し、広く健康づくり推進に関する情報の提供を実施するもので、関連団体との連携を強化し、地域ぐるみの健康づくり活動を推進するものである。【平成27年度協力団体】健康づくり推進委員、あいかわりフレッシュ体操を広める会、厚木保健福祉事務所、厚木歯科医師会、愛川ライオンズクラブ、愛川北部病院、愛川町食品衛生協会、愛川町食生活改善推進団体味彩会など				

2 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標	指標名		平成21年度	平成28年度			
		『健康づくりの推進』について「満足」と感じる住民の割合		45.6%	56.0%		
(A) 総合計画の節の目標を達成するため本事業に求められる成果		より多くの方に『あいかわ健康の日』に参加していただき、健康増進に関する知識等に触れていただくこと					
(A)の成果をあげられているか測るための指標(成果指標)	増減	指標の説明	項目	基準年度 (平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
『あいかわ健康の日』延べ参加人数	増	各コーナーでの受付人数の合計	計画値	/	0.0	1,000.0	1,000.0
			実績値	1,048.0	0.0	816.0	
			達成度※自動計算	/		81.6	0.0
(B) 成果指標の目標を達成するため本事業において町が行う活動		関係団体と連携し、より多様な知識を提供し多くの方に関心を持っていただく					
(B)の活動状況を測るための指標(活動指標)	増減	指標の説明	項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度
『あいかわ健康の日』開設コーナー数	増	協力団体によるコーナーの増設により提供できる情報の増加が見込める	計画値	/	0.0	17.0	18.0
			実績値	/	0.0	18.0	
			達成度※自動計算	/	#DIV/0!	105.9	0.0

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度		基準年度(決算) (平成24年度)	平成25年度(決算)	平成26年度(決算見込)	平成27年度(予算)
(A) 事業費(円)		312,533	0	336,081	280,000
(B) 概算職員数(人)		0.100	0.000	0.100	0.100
(C) = (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算		830,000	0	830,000	830,000
(D) = (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算		1,142,533	0	1,166,081	1,110,000
単位当たりコスト※自動計算		1,090.2	#DIV/0!	1,429.0	
財源内訳(円)	特定財源	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源※自動計算	1,142,533	0	1,166,081

4 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	法令等で義務付けられた事業である	○	B
	民間サービスで同様の事業は実施されていない、市場原理に委ねることができない		
	国や県において同類種の事業が実施されていない		
	事業開始時から事業目的や町民のニーズの変化がない	○	
	事業・サービスの提供時間帯及び場所は公平に提供されている		
	受益に応じた負担は適正である	○	
	事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質である	○	
町民の日常生活に必要な事業である			
	上記のいずれにも当てはまらない		
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成26年度の目標を達成している	×	C
	基準年度と比較して成果が向上している	×	
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができている (費用の縮減率が成果の向上率以上か)	費用増、成果ダウン	C
有用性 (施策の成果指標の目標達成に貢献しているか)	総合計画の節の目標達成のための本事業の効果	直接的	A
	総合計画の節内での本事業の優先順位	高い	
総合評価 ※自動判定		改善すべき点がある	

5 特記事項

平成25年度は、健康プラザ建設中のため、『あいかわ健康の日』は実施していない。また、平成26年度は、同日、町内の他団体による事業の開催が重なったため、参加者の減少が見られたと思われる。

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
理由	『あいかわ健康の日』は町民が「自分の健康を見直していただく日」として定着しているため					
今後の方向性	愛川町健康プランの基本理念に基づき、町民が自主的に健康づくりに取り組めるように、それをサポートする各関係団体と行政が一体となって、環境づくりのため『あいかわ健康の日』を実施し、健康増進に関する知識の普及と支援に努めていく。					

7 1次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	有効性、効率性の評価がCとなっているのは、平成26年度の開催日に町内で他団体による事業の開催が重なり、来場者が減少したことによるものであり、止むを得ないものと考えられることから、現状維持とし、より多くの方に来場していただけるよう努めていくものとする。					

8 2次評価(外部評価:行政改革推進委員会)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	町民の健康意識向上のために有用な事業であり、経費節減にも取り組まれていることから現状維持とする。今後は、若年者層から高齢者層まで、さらに幅広く参加してもらえよう、イベント内容を研究するとともに、PR方法にも工夫が必要と考える。					

9 2次評価(実施のない場合は1次評価)を踏まえた対応案(担当課)

若年者層から高齢者層まで、幅広く参加してもらえるようなイベント内容を研究し、PR方法について工夫をしながら、健康増進に関する知識の普及と支援に努めるため、平成28年度以降についても引き続き事業を実施する。

10 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
理由・改善方針	所管課の方向性のとおり、若年者層から高齢者層まで幅広く参加してもらえるような内容及びPR方法について工夫しながら事業を継続するものとする。					